



木造 愛染明王坐像の修復

～仏像の修理の裏側、すべてお見せします～

仏像は長い年月の間に幾度かの修理を受け現在に伝わってきました。信仰の対象であった仏像が、明治30年に制定された古社寺保存法によって、文化遺産としての保存・修復の考え方を求められることになりました。

今回は、過去に行われた愛染明王坐像の修理をとおして、修理方針、修理工程、修理材料等についてお話いたします。

長井 武志 氏 TAKESHI NAGAI

修復家・彫刻家

(有)古文化財保存修復研究所 代表
大宮アートアカデミー 主宰
公益財団法人 木材・合板博物館 (美術アドバイザー)

東京藝術大学大学院 保存修復技術修了。
研究生・助手を経て文化財修理の工房を設立。
日本橋高島屋をはじめ他個展多数、文化財の
修復を行いながら作品制作を行う。



東京テクニカルカレッジの市民講座

ECO Café

お申し込み

お電話から: 03-3360-8881

「エコカフェ」申込の旨、お伝えください。

メールから: t-info@tera-house.ac.jp

メール内に「ECO Cafe 申込」「お名前」をご記載下さい。

担当: 環境テクノロジー科 今野

会場

専門学校東京テクニカルカレッジ 1F teracafé

JR 中央・JR 総武線「東中野駅」東口下車 駅前



受講
無料

2020

2/14 金

18:00 - 19:30 受付開始 17:45

主催: 専門学校東京テクニカルカレッジ 共催: 一般社団法人 環境教育振興会